

令和6年度から使用する広島市立小学校用教科用図書の採択理由

(広島市)

教科 [国 語]	種目 [国 語]	発行者 [光村図書出版株式会社]
<p>光村図書出版の教科書は、本市児童の課題である「目的や意図に応じて、理由を明確にしながらか、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することや、目的や意図に応じて必要な情報を選び出して整理したり、関連付けたりしながら、自分の考えを明確にして表現すること」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻頭に国語科の学習の進め方を示すとともに、各単元では、学習過程を「見通しをもとう」と「ふりかえろう」の間に領域別に学習のステップを設けて示している。さらに、見通しをもつ学習において、「問いをもとう」と「目標」を設定し、児童が「問い」から「目標」をもち、課題解決に向かうことができるようにしている。 ・ 巻頭に、領域別に1年間の学習内容と目標とする力を示すとともに、前学年の学習のポイントを関連させて示している。また、巻頭に1年間でできるようになりたいことや楽しみな学習を記入する欄、巻末に1年間を振り返って身に付いた力について記入する欄が設けられており、年間を通して身に付ける力を児童と教員が意識できるようにするとともに、児童がそれらを振り返り、身に付いた力を自覚することができるようにしている。 ・ 2～6年は、情報の扱い方に関する教材を年間2か所配置するとともに、巻末折り込みに「図を使って考えよう」というページを設けており、情報を選び出して整理し関連付ける際に役立ったり、他教科等の学習においても活用したりすることができるようにしている。 		
教科 [国 語]	種目 [書 写]	発行者 [東京書籍株式会社]
<p>東京書籍の教科書は、本市児童の課題である「筆記具の持ち方や姿勢等の基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させることや、学習内容を各教科の活動に生かすこと」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返ろう」「生活に広げよう」という学習過程に沿って、硬筆、毛筆、そして、硬筆の順に学習を進めており、硬筆と毛筆を関連させた指導を行うことができるようにしている。さらに、「生かそう」では、学んだことを他の文字に生かして書くことを促しており、学習内容の定着を図ることができるようにしている。 ・ 全学年に書く姿勢や筆記具の持ち方、3年以上に右手と左手で書く場合の用具の置き方と扱い方について示している。さらに、1・2年では、左手で書く場合の鉛筆の持ち方を、児童が手を重ねて確認できるよう写真で示しており、教科書を参考にして、書く姿勢や筆記具の持ち方を身に付けることができるようにしている。 ・ 文字を書く時のポイントを「書写のかぎ」と称して、関連するページに短い文で示したり、「書写のかぎ」を生かした学び方を示したりしており、書写で他の文字を学習する時に生かすことができるようにしている。さらに、他教科等に関連する箇所に、リンクマークと教科等名を付しており、身に付けたことを他教科等の学習に生かすことを促している。 		
教科 [社 会]	種目 [社 会]	発行者 [東京書籍株式会社]
<p>東京書籍の教科書は、本市児童の課題である「自ら課題を見付けることや身に付けた知識、調べたこと、考えたことをもとに、協働的に学ぶこと」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見開きページに、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という問題解決的な学習の過程を示している。また、各学年の最初の単元の中で、問題解決的な「学習の進め方」を学習活動の具体例とともに示し、児童が自ら課題を見付け、見通しをもって学習を進めることができるようにしている。 ・ 広島市を取り上げた事例として、『『平和学習の街ヒロシマ』を訪ねて』（6年）を見開きページで設け、平和記念式典やヒロシマからの平和発信等について、写真や年表、文章で示すとともに、「平和への誓い」を掲載している。 ・ 言語活動について、活動の手順や書き込みやすいワークシート例を示しており、児童自らが身に付けた知識、調べたこと、考えたことを基に、表現することができるようにしている。 		

教科 [社 会]	種目 [地 図]	発行者 [株式会社帝国書院]
<p>帝国書院の教科書は、本市児童の課題である「自ら課題を見付けることや身に付けた知識、調べたこと、考えたことをもとに、協働的に学ぶこと」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地図のやくそく」や「地図帳の使い方」などの地図帳の導入にあたるページを14ページ設け、地図の見方、方位、地図記号、索引、縮尺等について大きなイラストや写真、地図等を使って説明し、地図帳の入門期となる3年生の児童でも地図を活用するための基礎的な力を身に付けることができるようにしている。 100万分の1の「中国地方」「四国地方」の地図に加え、50万分の1の「瀬戸内海周辺」を拡大した地図を示すことで、児童が身近な地域に興味・関心をもちながら地図を活用し、自ら課題を見付けたり、調べたりすることができるようにしている。 表現活動の工夫として、「防災マップづくり」の手順を示したり、「地図マスターへの道」において、地図から読み取ることができる内容について「～を説明してみよう。」などと示したりすることで、調べたことや考えたことを表現することができるようにしている。 		
教科 [算 数]	種目 [算 数]	発行者 [東京書籍株式会社]
<p>東京書籍の教科書は、本市児童の課題である「『変化と関係』の領域において、数量が変わっても割合は変わらないことを理解すること」「学習したことを日常生活に結び付けて考えること」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が本時の問題と出合った際に、既習事項との違いが分かりやすく、児童にとって自然な思考の流れで見通しをもって学習を進めることができる。また、単元末に「つないでいこう算数の目～大切な見方・考え方」というページを設け、単元を通して働かせる見方・考え方を使って深く問題を示しており、身に付けるべき資質・能力を意識した授業づくりを教員が行いやすい。 1年下「おおきい かず」では、アサガオやヒマワリの種の数を数える学習を設定しており、具体物を用いて数を数えることで抽象的な数の概念を具体的にイメージしやすい。 6年「比例と反比例」の学習において、問題解決の過程を示した上で、各過程における学習のポイントを2～3つずつ詳しく示すことで、自分の考えを表現し伝え合う際の手立てとなっている。また、自力解決も自分で考えて学習方法を選択して学習できるような記述になっている。 		
教科 [理 科]	種目 [理 科]	発行者 [教育出版株式会社]
<p>教育出版の教科書は、本市児童の課題である「実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述すること」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 考察場面では、児童の思考の例を吹き出しで示し、理科の見方・考え方を働かせている内容にマーカーと理科の「見方のカギ」・理科の「考え方のカギ」マークを付して強調するとともに、先生キャラクターがその内容を価値付ける吹き出しを示しており、児童や教員が、理科の見方・考え方を働かせることを意識できるようにしている。 3年「光」の「光を重ねる・集める」では、鏡の数と明るさの関係、鏡の数と温度の関係の順に、段階を踏んで調べることができるようにしている。さらに、結果の整理の仕方については、光を当てる前と後の温度を表に整理しており、温度の変化の様子を比べやすい。 		
教科 [生 活]	種目 [生 活]	発行者 [教育出版株式会社]
<p>教育出版の教科書は、本市児童の課題である「自分自身を見つめることを通して自分のよさや可能性に気付くこと」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 上巻の冒頭に、入学当初の小学校生活の様子を写真で示し、幼稚園教育要領にある10の「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を挿絵で示しており、幼児期の教育から小学校以降の教育への円滑な接続につなげるとともに、スタートカリキュラムの編成に生かすことができるようにしている。 単元の終末に、「ぐんぐんはしご」が設けてあり、児童が自己評価するとともに自分の成長に気付くことができるようにしている。 下巻「えがおのひみつたんけんたい」では、ポスター、クイズ、紙芝居、探検マップ、動作化、オンラインでのインタビュー、電子黒板、タブレット等、紙媒体やICT機器など、様々な表現方法で伝え合う活動を示しており、児童が表現方法を選ぶことができるようにしている。 活動の際、必要に応じて参考にできる資料「学びのポケット」を巻末に設けており、具体的な表現方法や気付きの質を高めるための例を示している。 		

教科 [音 楽]	種目 [音 楽]	発行者 [教育出版株式会社]
<p>教育出版の教科書は、本市児童の課題である「児童によって音楽経験の差が大きく、日常生活において我が国や郷土の伝統的な音楽に親しむ機会が非常に少ない児童もいる」「聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音楽をどのように表現するかについて思いや意図をもつことや、言葉などで適切に表現することについて課題が見られること」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽づくりの活動では、どのような音楽をつくりたいか、児童が思いや意図をもつことができるよう、活動の流れについて、文や図、児童の作品例、イラスト、吹き出しで示している。また、選んだ音や音の動き方等を記述する欄を設けている。 学年に応じて、我が国の音楽を扱った題材や教材を示している。 各学年の巻末に「『音楽のもと』まとめ」を設け、学習で扱った音楽を形づくっている要素について説明している。2年以上には、「音楽を表すいろいろな言葉」を掲載しており、言葉を使って聴き取ったことや感じ取ったことなどを表現し伝え合うことができるようにしている。また、3年以上には、教科書に示されている言葉以外に、児童が見付けたり感じたりした音楽を表す言葉を記述する欄を設けている。 		
教科 [図画工作]	種目 [図画工作]	発行者 [日本文教出版株式会社]
<p>日本文教出版の教科書は、本市児童の課題である「児童が感性や想像力等を豊かに働かせて、思考・判断し、表現したり鑑賞したりする能力の育成には課題が見られること」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> めあてが3観点5項目（「知識及び技能」を「知識」と「技能」、「思考力、判断力、表現力等」を「A表現」と「B鑑賞」、「学びに向かう力、人間性等」）で示されていることにより、児童に身に付けさせたい力が明確になるとともに、鑑賞の指導に重点を置くことができるようになっていく。 児童が身の回りの材料等を用いて、様々な方法で表現している写真を示すとともに、活動のポイントを吹き出し等で示しており、児童が感性や想像力等を豊かに働かせて、思考・判断し、表現する活動を行うことができるようにしている。 アート・カードの活用や鑑賞活動を通して言語活動を促す「アート・カードをたのしもう」を全学年に掲載しており、児童がゲーム感覚で楽しみながら鑑賞活動に取り組むことができるようにしている。 		
教科 [家 庭]	種目 [家 庭]	発行者 [開隆堂出版株式会社]
<p>開隆堂出版の教科書は、本市児童の課題である「人の役に立ちたいとは考えているが、地域において、日常生活の中から問題を見いだして、主体的に課題を解決しようとする能力の育成」「家族や地域の一員として、自覚をもち、家族や地域の人々と主体的に関わろうとする態度の育成」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> みそ汁の調理過程において、効率的に作ったり、他の調理にも生かしたりすることができる内容等をポイントとして吹き出しで示している。 地域での実践につながる学習については、学習のめあてを「地域の中の一員であることに気付く」「地域でのよりよいかかわり方を考える」「地域での取り組みを工夫する」としており、児童が地域の一員として身近なことについて考えたことを実践し、振り返りを行いながら継続して取り組む学習の流れになっている。 物やお金の使い方についての学習では、実践につながるトラブルへの対応として、消費生活センターの紹介と、そこで働く人のインタビューを掲載している。また、具体的な事例を取り上げ、「買うときには表示をしっかりと見よう」などと、解決へのヒントを示し、注意喚起を行っている。 		
教科 [体 育]	種目 [保 健]	発行者 [株式会社光文書院]
<p>光文書院の教科書は、本市児童の課題である「スクリーンタイムには課題が見られる」「健康な生活を送ろうとする態度の育成には課題がある」「運動に親しむ態度の育成と体力の向上を図ることに課題がある」に対応するものである。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料として、生活の中でできる運動の例をイラストや説明とともに23示しており、興味・関心を高める工夫がされている。 スクリーンタイムについての説明を掲載している。また、一部の学年だけではなく、幅広くSNS等の扱いについての資料を示しており、本市で行っている生活リズムカレンダーと連携し、児童が自らの生活を見直すことができるようになっていく。さらに、資料内容が精選されており、実際の授業で扱う資料の量として、適当である。 6年「病気の予防」では、生活習慣病の予防について、イラスト等を示し、具体的な場面から自分の考え等を記述する欄を設けており、自分の考えを書いたり話し合ったりすることができるようになっていく。 		

教科 [外国語] 種目 [英語] 発行者 [東京書籍株式会社]

東京書籍の教科書は、本市児童の課題である「習った表現を使って主体的、意欲的にコミュニケーションを図ること」に対応するものである。

(理由)

- ・ 各単元冒頭に、単元のゴールと活動内容を示しており、「Starting Out」「Your Turn」「Enjoy Communication」「Over the Horizon」のスムーズステップの単元構成となっている。学習内容に慣れ親しむことから、知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力などを働かせる活動へと段階を踏んだ構成となっており、児童が見通しをもって主体的に学習を進めることができるようにしている。
- ・ 各学年、32回の Small Talk を毎時間設定しているため、既習事項を繰り返し活用したり、自分の考えや気持ちを伝え合う言語活動を行ったりすることが可能である。毎時間 Small Talk を設定することは、英語でやり取りをしようとする意欲を高めることに効果的である。
- ・ 6年「Let's see the world.」では、自分の考えや気持ちなどを伝えたいという言語活動の工夫として、「行きたい国の魅力を伝えるために、その国について紹介し合おう。」という具体的でやり取りが広がる活動を設定している。さらに、巻末にある「コミュニケーションカード」を活用してコミュニケーション活動を行うことができる。

教科 [特別の教科 道徳] 種目 [道徳] 発行者 [光村図書出版株式会社]

光村図書出版の教科書は、本市児童の課題である「日常の様々な道徳的な問題や自己の生き方についての課題に対して、児童が問題意識をもち、主体的に考え、行動しようとする意欲や態度を育成すること」に対応するものである。

(理由)

- ・ 各教材の始めに、ねらいとする道徳的価値や教材の内容を日常生活とつなぐ発問例を示しており、児童が教材の場面と日常生活を関連させて自分の生活を振り返り、問題意識をもって考えることができるとともに、教員が授業の導入を行いやすい。
- ・ 「みんなで気持ちよく話し合うコツ」、「考える準備体操」、「学びの道具箱」というページの中に、話し合いを活発にする言葉やうなずきの例、思考ツールの活用などについて示しており、学級の支持的な雰囲気をつくった上で議論を活発に行いながら考えを深めることができるようにしている。
- ・ 体験的な活動を通して考える学習を行う際、教材の後ろに役割演技を促す発問例を示していたり、役割演技を取り入れた学習を促す「考えるヒント」というページの中に役割演技の手順を示していたりすることにより、児童が見通しをもてるとともに、教員も授業を進めやすい。